



シロモチくんとゴーちゃんが語る津市政 vol.28

狭い道路は広げられないの? ～津市は「^{きょう}狭あい道路整備事業」を創設します～

毎日、皆さんが通行している生活道路は、日常の通行はもちろんのこと、日照や通風といった市街地環境を確保したり、災害時には避難路となったりするなど、重要な役割を担っています。市内には日常の通行にも不便な狭い道路があちこちに見受けられます。市民の皆さんと市が協働して狭い道路を解消していきましょう。

ねえねえ、シロモチくん。狭い道路ってな
あに？

道幅が4m未満の狭い道路のことなんだけど、
ぼくたちがいつも通っている道路の中にもたく
さんあるよね。

道路が狭いと不便よね。

道路は、人や車が通るだけじゃなくって、日
当たりや風通しを良くしてまちの環境を良くし
たり、災害の時には避難路となったり、救急車
や消防車を通して救助活動や消火活動ができる
ようにしたり、防災上も重要な役割があるんだよ。

確かに道路が狭かったら日も当たらないし、
救急車や消防車も通りにくいわね。それに狭い
道路だと車が通ったとき危ないよね。でも、道
幅4mという基準はどうやって決まったの？

建築基準法で建物が建っている敷地に面して
いる道路の道幅は4m以上と決まっているんだ
よ。車の通行やまちの環境、防災上の役割を果

たすために必要な道幅を4mとしているんだ。
4m未満の道路沿いに建っている家もあるけ
ど、どうして建ったの？

法律で規制される前から建っている建物は適
法とされているんだよ。そういう建物はたくさん
あるけど、そのままでは建物が古くなって
も建て替えることはできないんだ。道路を4m
以上に広げられるように、境界から敷地を後退
(セットバック)すれば建築できるようになるん
だよ。

道幅が4m未満の狭い道路は、建物を建てる
ときにみんなが後退して、だんだん広がってい
くのね。

でも現実には、そううまくはいかないんだ。
法律で道路の境界から後退しなければならない
ことは決まっているんだけど、後退した土地は
個人の所有のままで、道路に整備していく仕組
みがないんだ。